

防災・減災アンケート調査の集計結果について

H28.7.16（土）に開催された『2016 第8回諫早大水害を語り継ぐ ～7月25日を忘れない～』で実施した防災・減災アンケートの集計結果（Q1～Q8）を掲載します。アンケート回答者の総数は70人でした。

Q1およびQ4～Q7の数値（単位：％）は、アンケート回答者の総数（70人）に対する各設問の回答数の割合を表示しています。

また、Q2、Q3、Q8については記述式でご回答いただいたご意見、ご感想を掲載しています。

アンケート調査結果に関する問い合わせ先

本明川を語る会

会長 中野 勝利

国土交通省長崎河川国道事務所

河川管理課 山下（内線507）

2016 第8回諫早大水害を語り継ぐ

防災・減災 アンケート調査

今後の本明川の防災・減災に向けた取り組みの参考としたいため、ご来場の皆様のご意見をお聞かせ下さい。（本明川を語る会）

Q1 あなたのお住まい、性別、年齢などをおたずねします。
（あてはまるものに○をつけて下さい。諫早市のかたは町名をご記入下さい。）

- お住まい 1. 諫早市_____町 2. 諫早市以外
- 性別 1. 男性 2. 女性
- 年齢 1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代
4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代以上
- 参加回 1. 今回はじめて 2. 8回すべて参加 3. 以前も参加した

Q2 今後「諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」でとりあげて欲しい企画（内容）がありましたらご記入ください。

Q3 「2016 第8回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」の感想をご記入ください。

↓★裏面ご記入もよろしくお願ひします。★↓

Q4 雨がひどくなってきたとき、どのような情報を提供して欲しいですか？
(提供して欲しい情報の番号に○をつけてください。)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 警報や注意報などの気象情報 | 5. 川の水位の危険度情報 |
| 2. 気象変化の予想 | 6. 諫早市などの避難判断情報 |
| 3. 雨量や水位などの河川情報 | 7. 川やまちの様子がわかる写真や映像 |
| 4. 川の増水や減水などの予想 | 8. その他 () |

Q5 雨量、川の水位、被害状況などをどのような方法で入手していますか？
(入手方法の番号に○をつけてください。)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. インターネット | 6. 地デジのデータ放送 |
| 2. 携帯電話 | 7. 諫早ケーブルテレビ |
| 3. スマートフォン | 8. FM諫早 |
| 4. 長崎河川国道事務所のホームページ | 9. その他 |
| 5. NHKや民放のテレビニュース | () |

Q6 大雨で避難する必要があるとき、よくわからないこと・心配なことは何ですか？

1. どこに避難してよいか知らない
2. どこを通過して避難したらよいか分からない
3. 避難が必要なタイミング(どの時点で避難を判断したらよいか)が分からない
4. 体の不自由な家族がいるので心配
5. 外に出たら危険なので家でじっとしていたほうがよい
6. その他 ()

Q7 国土交通省 長崎河川国道事務所(以下、長崎河川国道)が行っている以下の情報提供の取組について知っている番号に○をつけてください。

1. 長崎河川国道のホームページで本明川(裏山橋付近など)の映像や水位情報等を公開している
2. 裏山橋、諫早橋などの橋脚に本明川の水位の危険度レベル(赤や黄色)を表示している
3. 本明川に音や光で川の危険度を知らせる「川の警告灯」を設置している
4. JR諫早駅前に設置している情報掲示板に雨量等の情報を表示している
5. 小・中学校などを対象に防災教育や防災マップづくりを支援している
6. 防災マップづくりの手引きを長崎河川国道のホームページに公開している

Q8 Q7の長崎河川国道の取組に対するご意見等を以下の欄にご記入下さい。

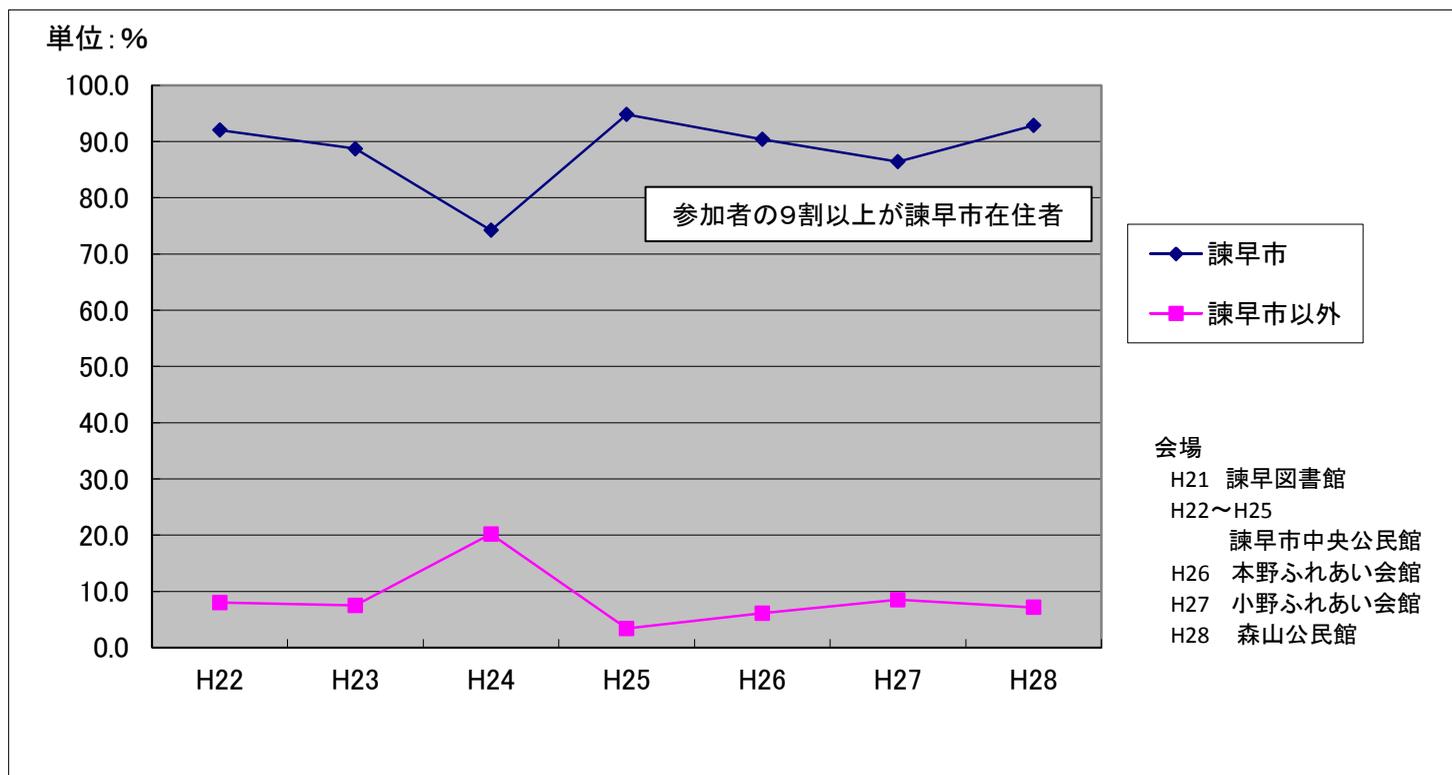
ご協力ありがとうございました。なお、アンケートのとりまとめ結果につきましては、国土交通省 長崎河川国道事務所のホームページ上でお知らせします。

Q1. 参加者の住まい、性別等について

○住まい

単位：%

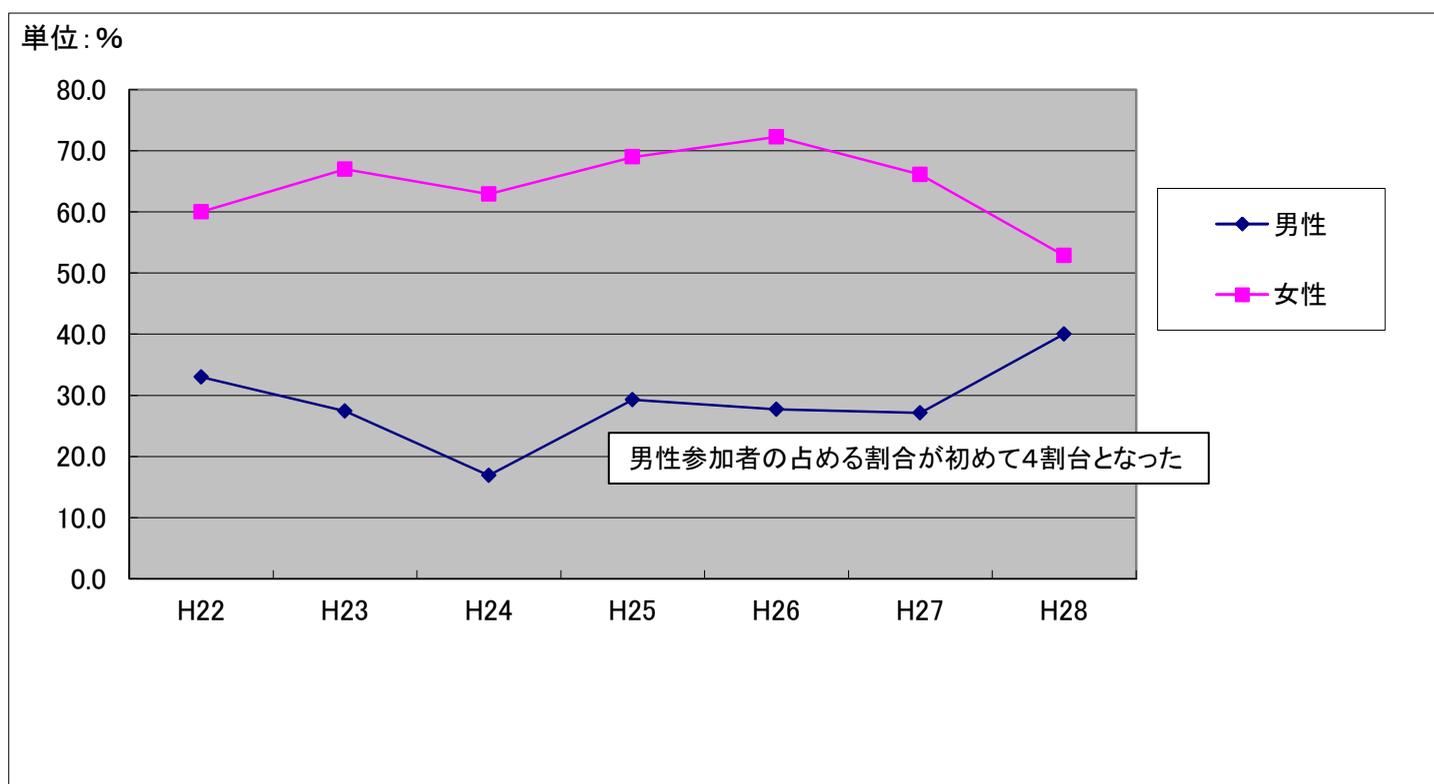
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
諫早市	92.0	88.7	74.2	94.8	90.8	86.4	92.9
諫早市以外	8.0	7.5	20.2	3.4	6.1	8.5	7.1



○性別

単位：%

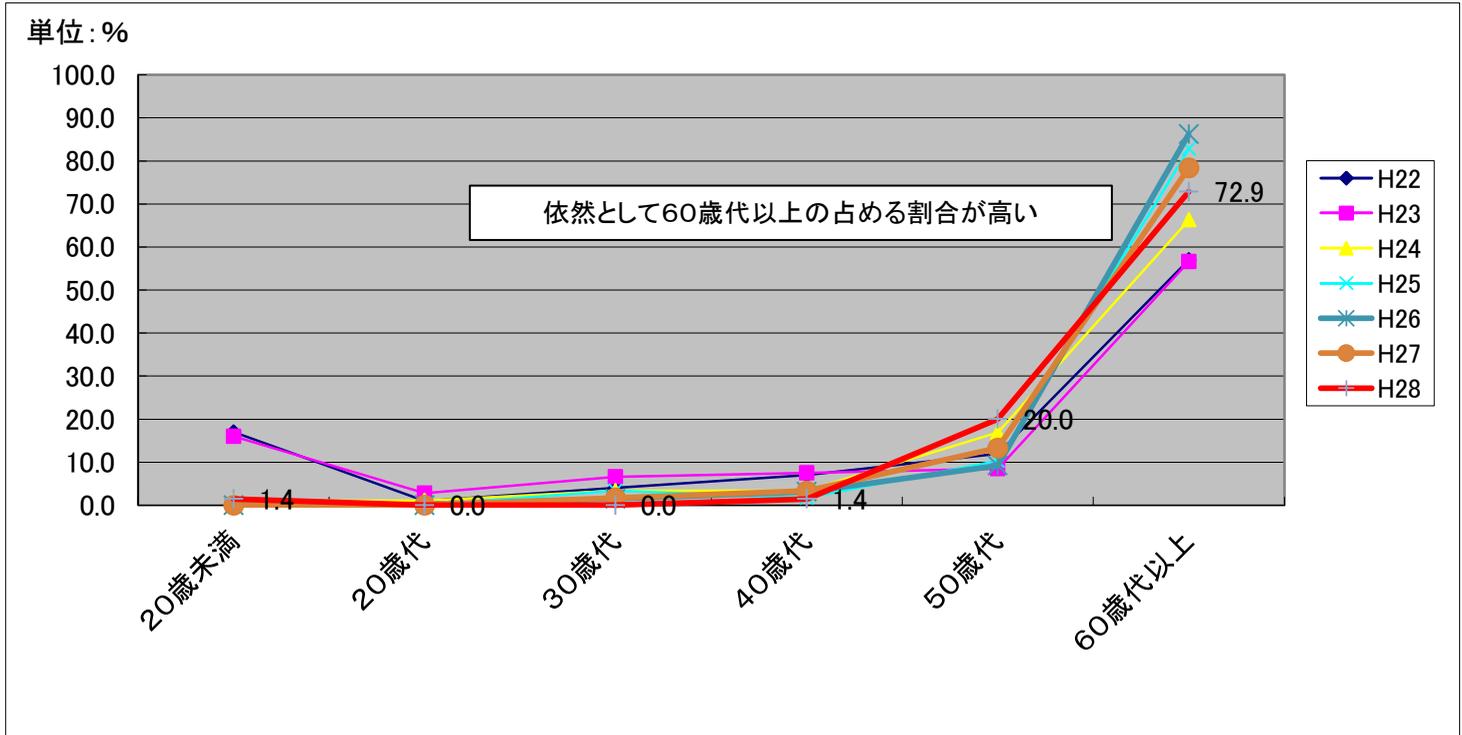
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
男性	33.0	27.4	16.9	29.3	27.7	27.1	40.0
女性	60.0	67.0	62.9	69.0	72.3	66.1	52.9



○年齢

単位：%

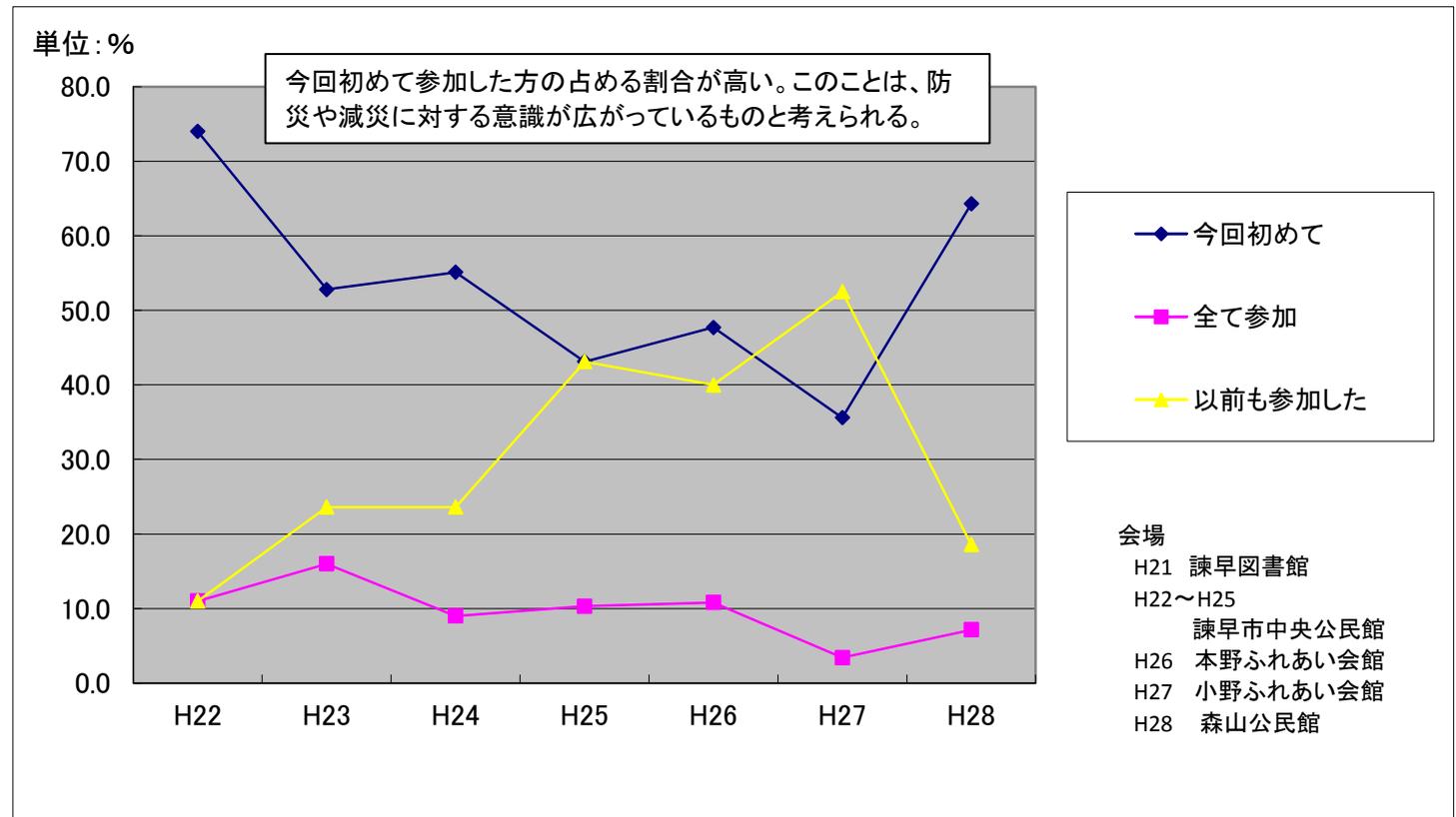
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
20歳未満	17.0	16.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.4
20歳代	1.0	2.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	4.0	6.6	3.4	3.4	1.5	1.7	0.0
40歳代	7.0	7.5	3.4	1.7	3.1	3.3	1.4
50歳代	12.0	8.5	16.9	10.3	9.2	13.3	20.0
60歳代以上	57.0	56.6	66.3	82.8	86.2	78.4	72.9



○参加状況

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
今回初めて	74.0	52.8	55.1	43.1	47.7	35.6	64.3
全て参加	11.0	16.0	9.0	10.3	10.8	3.4	7.1
以前も参加した	11.0	23.6	23.6	43.1	40.0	52.5	18.6



Q2 今後「諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」
でとりあげて欲しい企画（内容）がありましたらご記入ください

Q2に対する回答

- ・被災者の体験談は是非続けてほしい。被災していない若い世代と被災者との対談（孫と祖父母でも可）
(50歳代)
- ・当時の被災記録を元に体験談の講演を頂きたい。(60歳代以上 男性)
- ・語り継ぐではなく継がねばならない義務感を持って(そのように感じて)進めてほしい。(60歳代以上 男性)
- ・地域の大学生をまきこむこと。筑後川、白川地域との交流。(60歳代以上 男性)
- ・今日の内容はよかった。これからも続けてほしい。(60歳代以上 男性)
- ・体験記をプリントして配布してほしい。(50歳代 男性)
- ・災害があったことを忘れないように後世に伝えていってほしい。(50歳代 男性)

Q3 「2016 第7回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」の感想をご記入ください。

Q3に対する回答 (1/3)

- ・本会も第8回目を参加させて頂きましたが、この会が未来へ続くものでありたいものです。今後は若者達が参加する様考える必要があると思います。(60歳代以上 男性)
- ・初めて参加しました。長崎出身なので諫早大水害のことはよく知りませんでした。今回いろいろな話を聞いて大変な災害だったのだと知りました。今からは残っている印などを気がけて災害について考えたいと思います。(50歳代 女性)
- ・初めて参加しましたが、森山での大水害の話も語り継いでいかなければいけないと思いました。今日はありがとうございました。(60歳代以上 女性)
- ・初めて参加してあらためて恐ろしさを感じた。長崎水害時は災害救助で現場に行きました(木河地)。諫早もこんな感じだったのかと思った。(50歳代 男性)
- ・初めて参加させて頂き、その時を思い出しました。今後、水害が無いように祈っています。(60歳代以上 女性)
- ・初めて参加しました。私が生まれた年でまだ母のおなかにいたので話だけは聞いていましたが、写真や体験談を聞いて本当に大変だったと感じました。大水害怖かったですよね。(50歳代 女性)
- ・手記や写真による体験談の継承は良かった。(50歳代)
- ・山口公德さんの報告が身近でとてもわかりやすかったです。そして語り部の方の話も身近に感じることができました。ありがとうございました。(60歳代以上 女性)
- ・まずこの不安定な天候の中、これだけ多くの市民の方が集まってこられたことに驚きました。漫画「ランドセル」大変重い内容ながら命の重さを伝えてくれる作品でした。体験者の手記朗読も含め掘り起こしと上映までの準備の大変さを思うと頭が下がります。とても充実した内容の会でした。(50歳代 女性)
- ・私は小学1年生で外の様子は耳にすることでしか判りませんでした。今日参加して当時の体験談を聞かせて頂き、孫達に話をすることができます。本日はありがとうございました。(60歳代以上 女性)
- ・小学2年の夏の水害を思い出し、あの時のことを子供達にも受けついでいかなければと思います。(60歳代以上 女性)
- ・犬尾先生の話とてもわかりやすく良かったです。防災に対しての思いが上がりました。(60歳代以上 男性)
- ・こういう機会に災害について振り返り、再認識する良い機会である。(60歳代以上 男性)
- ・初めて参加させてもらってとても良かったです。私も水害の時は3才でした。ぼんやりとおぼえています。(60歳代以上 女性)
- ・こういう活動があっていることを初めて知りました。その頃の出来事が浮かんできました。(60歳代以上 女性)
- ・体験者の対談(前田様)は、朗読の後だったから大変さがよく通じた。水害の跡を訪ねての犬尾博治様の撮影された水害後の竹ノ下周辺を見て、説明を聞いて、大水害の大変さ、そして川まつりは600人余りの人の命日であることを忘れてはいけない日である事を再確認した。(60歳代以上 女性)
- ・今回初めて参加しました。自分も小学3年生の時に実際に水害にあった人間です。当時の事を思い出しました。災害は忘れた頃にやってくるといわれています。今日の事を次につながるようにしていきたい。(60歳代以上 男性)

Q3に対する回答 (2/3)

- ・その時を思い出してこわくなりました。(60歳代以上)
- ・小さい頃から体験を聞いていましたが、樹に登って助かった方の手記を聞いて本当にこわい体験がわかりました。最近予想もつかないような災害が多く、いつ自分も災害にあうかわからないと思います。水の流れ、山の音(がけ崩れ)などよく聞いていこうと思います。盛りたくさんの内容でした。水害のことを再認識できました。おつかれさまでした。(60歳代以上 女性)
- ・漫画は音量が高く高音でした。内容は非常にインパクトがあり感動しました。(60歳代以上 男性)
- ・貴重な体験談で当時の事を思い出した。(60歳代以上 男性)
- ・漫画「ランドセル」の企画が良かった。犬尾先生の状況報告も良かった。(60歳代以上 男性)
- ・今後も続けてほしい。体験談など有意義と思われる。(60歳代以上 男性)
- ・ふるさと(森山出身)であり、小学5年であったが、そのふるさとでそのような悲惨な災害であった事を今知った。何回かこの会に参加したがいつも以上の感慨があった。(60歳代以上 女性)
- ・おかげさまで意義深いひとときを過ごさせていただきました。写真や話しでしか知らなかった諫早大水害。今回色々な視点で知ることや考えることがたくさんありました。これからも若い世代へと語り継いでいくことの大切さを痛感しております。今年の川祭りは今までと違った感慨をもって迎えられそうです。本当にありがとうございました。(50歳代 女性)
- ・犬尾先生のお話は忘れていた水害を思い出させてくれてとてもよかったです。写真で見るのは大変な水害をもう一度確認させてもらいました。(60歳代以上 女性)
- ・何事も前向き志向の心身でありたいと感じた。(60歳代以上 男性)
- ・私は今回初めて参加しましたが、水害の被害を受けた地域独自の様々な取組に感銘を受けました。特に「ランドセル」には災害の恐ろしさを伝える強いメッセージが込められていると感じます。豪雨災害によって亡くなられた方々、家族を亡くされた方々の思いを伝えていくことで今後の防災意識の向上につながるのだと思います。私は大学生ですが、災害に関する教訓や記録をどのように若い世代に伝えていくか自分達が考えていきたいと思います。(20歳未満 男性)
- ・前田瑞晃さんの体験者談を拝聴して感動しました。一日一日を幸せに思いながら生活しなければと再認識しました。(60歳代以上 男性)
- ・今回初めて参加した。体験者手記や体験者のお話で当時のすさまじさがリアルに想像できた。体験者は少なくなるができる限り続けてほしい。今後も参加したいと感じている。(50歳代 男性)
- ・森山町民になって55年になるのに初めて昭和32年の水害の実態を知りました。犠牲者の方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。また、命の大切さありがたさを深く感じた次第です。(60歳代以上 男性)
- ・水害の当時の状況を見ることが出来、改めて水害のこわさを知ることが出来ました。有難うございました。(女性)
- ・水害のおそろしさは森山に来て釜の水害があった事を聞いた時、本明川の水害がどれほどひどかったかがよくわかりました。それまではまったく気にもとめていませんでした。でも写真やら年配さん達の話聞いて恐ろしさが伝わって来ました。今回来たのは話を聞いていたので知っておきたいと思った。とてもよかったです。(50歳代 女性)

Q3に対する回答 (3/3)

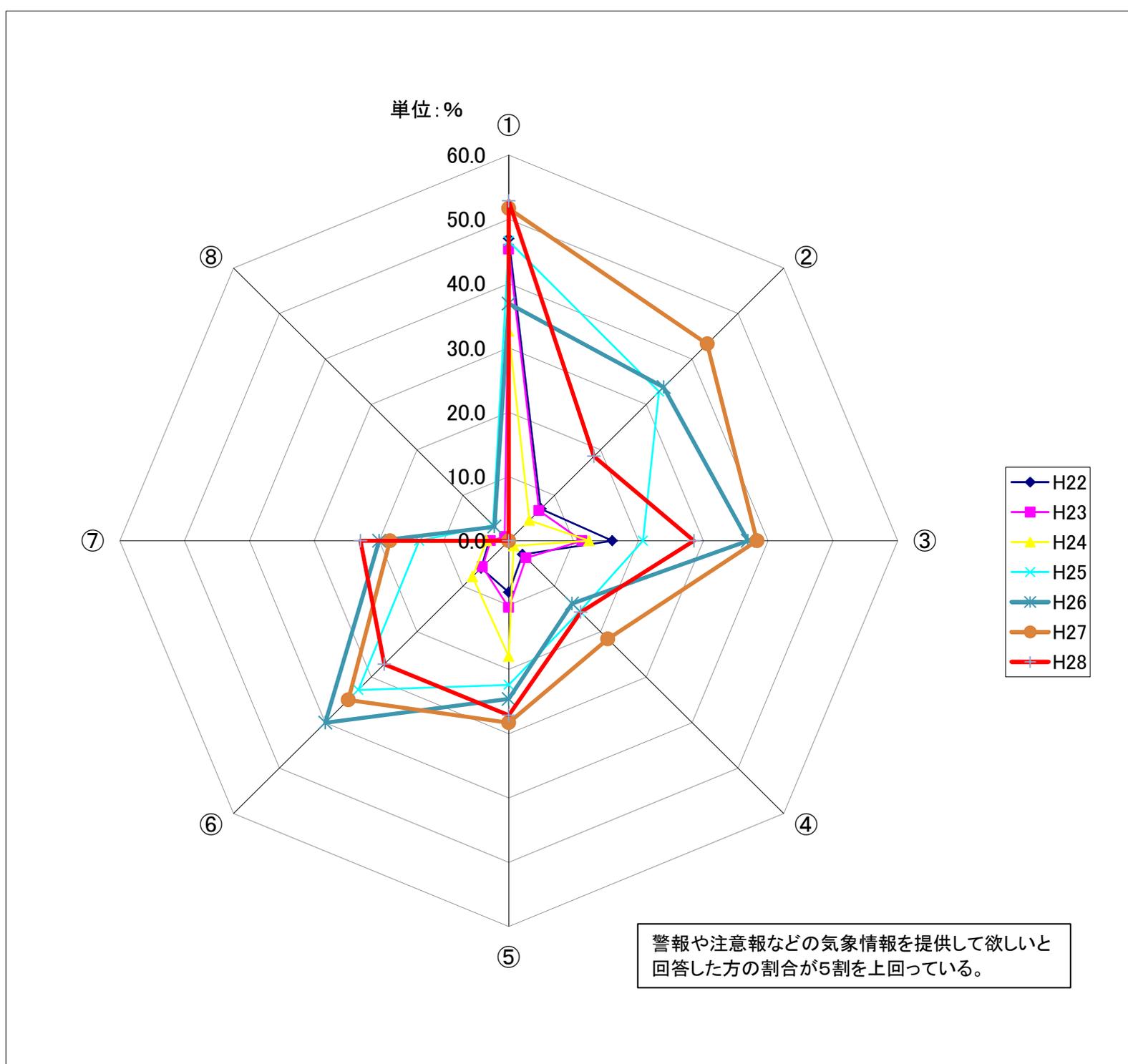
- ・今回初めて参加し、このような大会があることすら知りませんでした。全ての災害を風化させないために大事なことだと思います。子供たちにも壁新聞コンクールなどに応募することにより7月25日を語り継ぐ良い機会だと思います。勉強になりました。(60歳代以上 女性)
- ・体験者手記朗読、体験者談共に大変感銘を受けました。司会の高校生は適度なていねい話を混ぜて聞きやすかった。(60歳代以上 女性)
- ・前田さん、犬尾さんの話しはとてもよかった。写真でよくわかりました。(60歳代)

Q4. 雨がひどくなってきたとき、どのような情報を提供して欲しいですか？（複数回答可）

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
① 警報や注意報などの気象情報	47.0	45.3	32.6	46.6	36.9	51.7	52.9
② 気象変化の予想	7.0	6.6	4.5	32.8	33.8	43.3	18.6
③ 雨量や水位などの河川情報	16.0	11.3	12.4	20.7	36.9	38.3	28.6
④ 川の増水や減水などの予想	3.0	3.8	1.1	15.5	13.8	21.6	15.7
⑤ 川の水位の危険度情報	8.0	10.4	18.0	22.4	24.6	28.3	27.1
⑥ 諫早市などの避難判断情報	6.0	5.7	7.9	32.8	40.0	35.0	27.1
⑦ 川やまちの様子がわかる写真や映像	3.0	2.8	3.4	13.8	20.0	18.3	22.9
⑧ その他	0.0	0.9	0.0	3.4	3.1	0.0	0.0

※H22～H24は1番目に選択した項目について集計

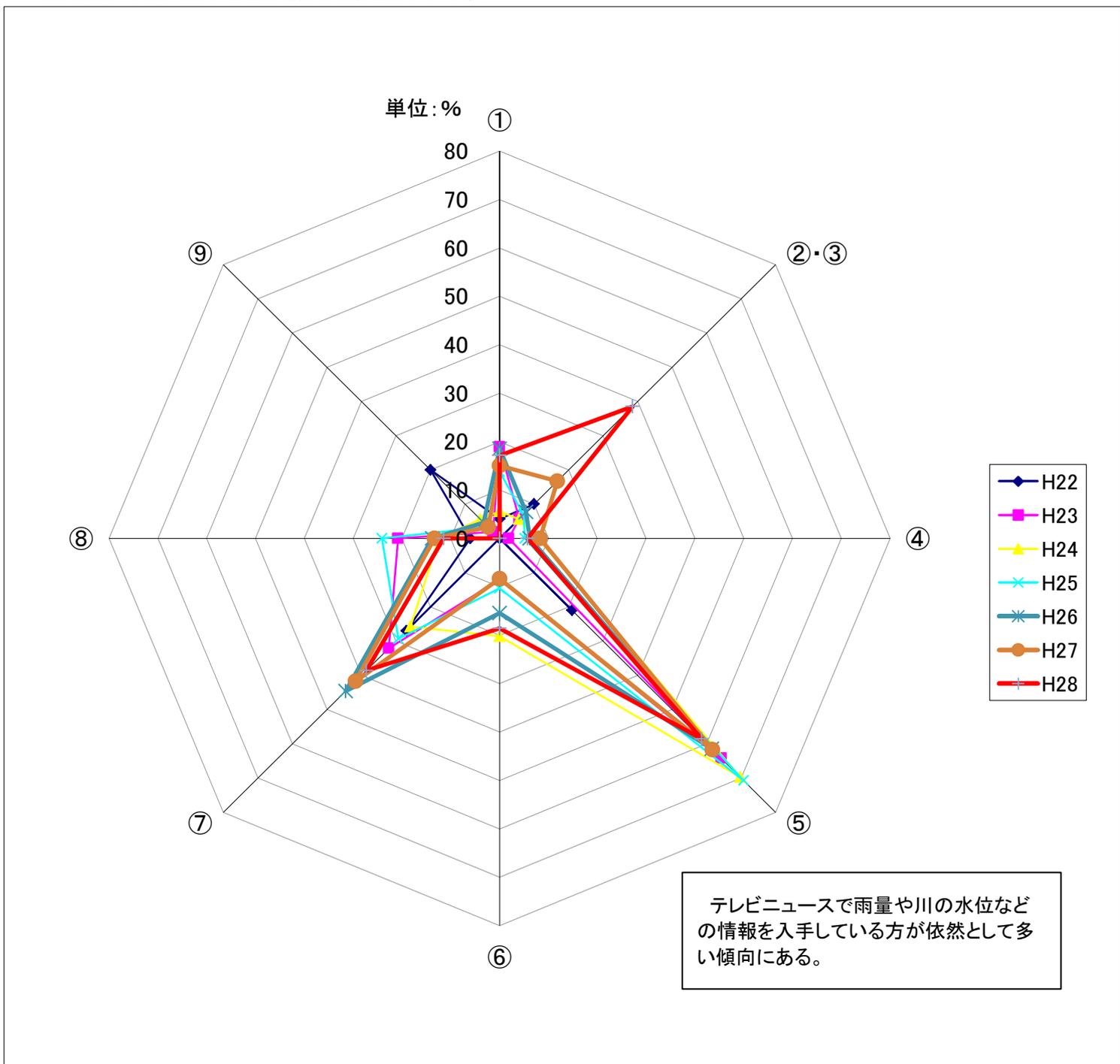


Q5. 雨量、川の水位、被害状況などをどのような方法で入手してますか？(複数回答可)

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
① インターネット	4	18.9	5.6	13.8	18.5	15.0	17.1
② 携帯電話、スマートフォン	10	5.7	5.6	6.9	7.7	16.7	38.6
④ 長崎河川国道事務所のホームページ	—	1.9	7.9	5.2	6.2	8.3	5.7
⑤ NHKや民放テレビのニュース	21	64.2	69.7	70.7	61.5	61.7	58.6
⑥ 地デジのデータ放送	—	8.5	20.2	10.3	15.4	8.3	18.6
⑦ 諫早ケーブルテレビ	27	32.1	25.8	29.3	44.6	41.7	38.6
⑧ ラジオ	6	20.8	12.4	24.1	13.8	13.3	11.4
⑨ その他	20	1.9	5.6	3.4	4.6	3.3	0.0

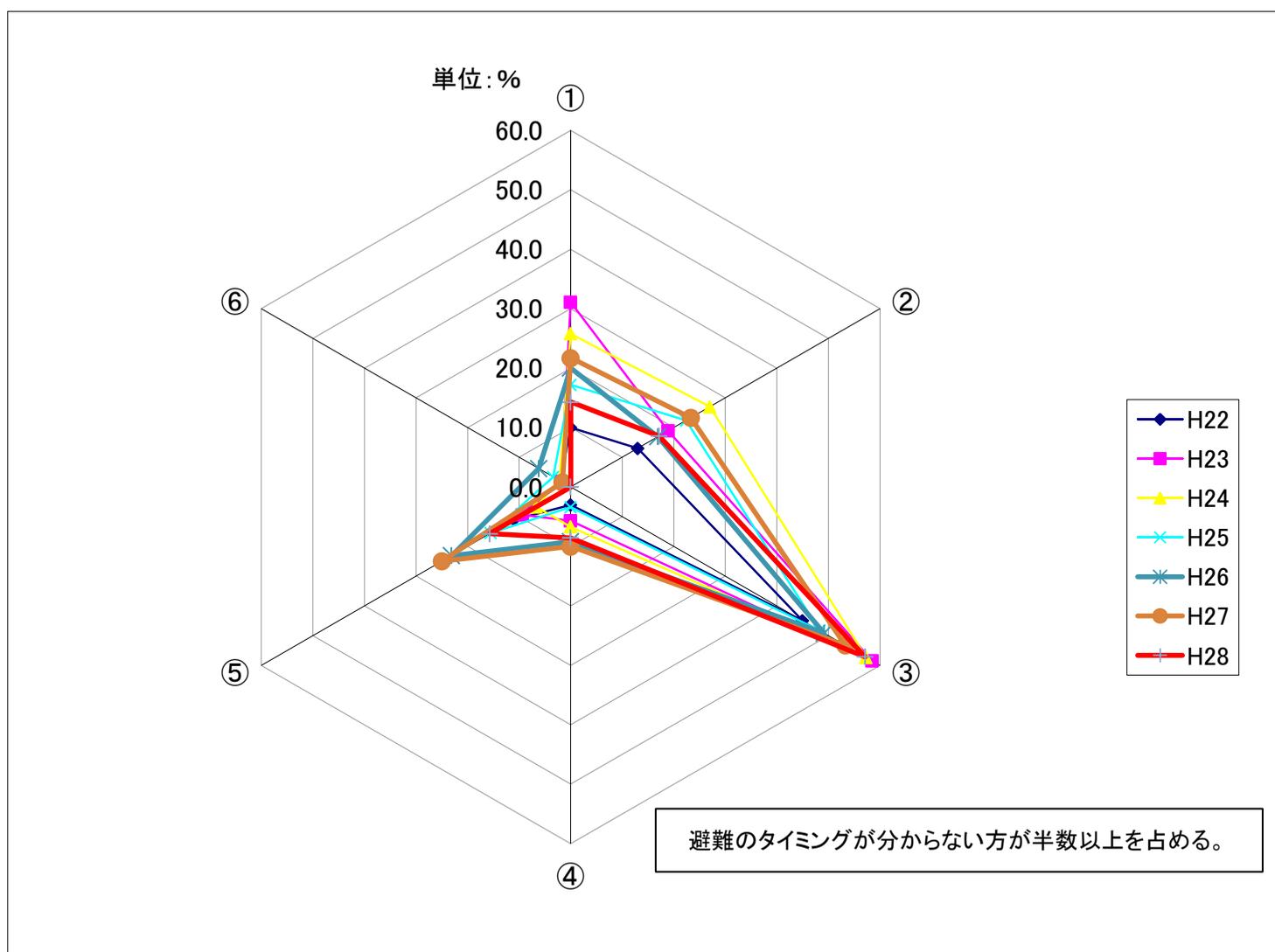
※H22～H24は1番目に選択した項目について集計



Q6. 大雨で避難する必要があるとき、よくわからないこと・心配なことは何ですか？（複数回答可）

単位：%

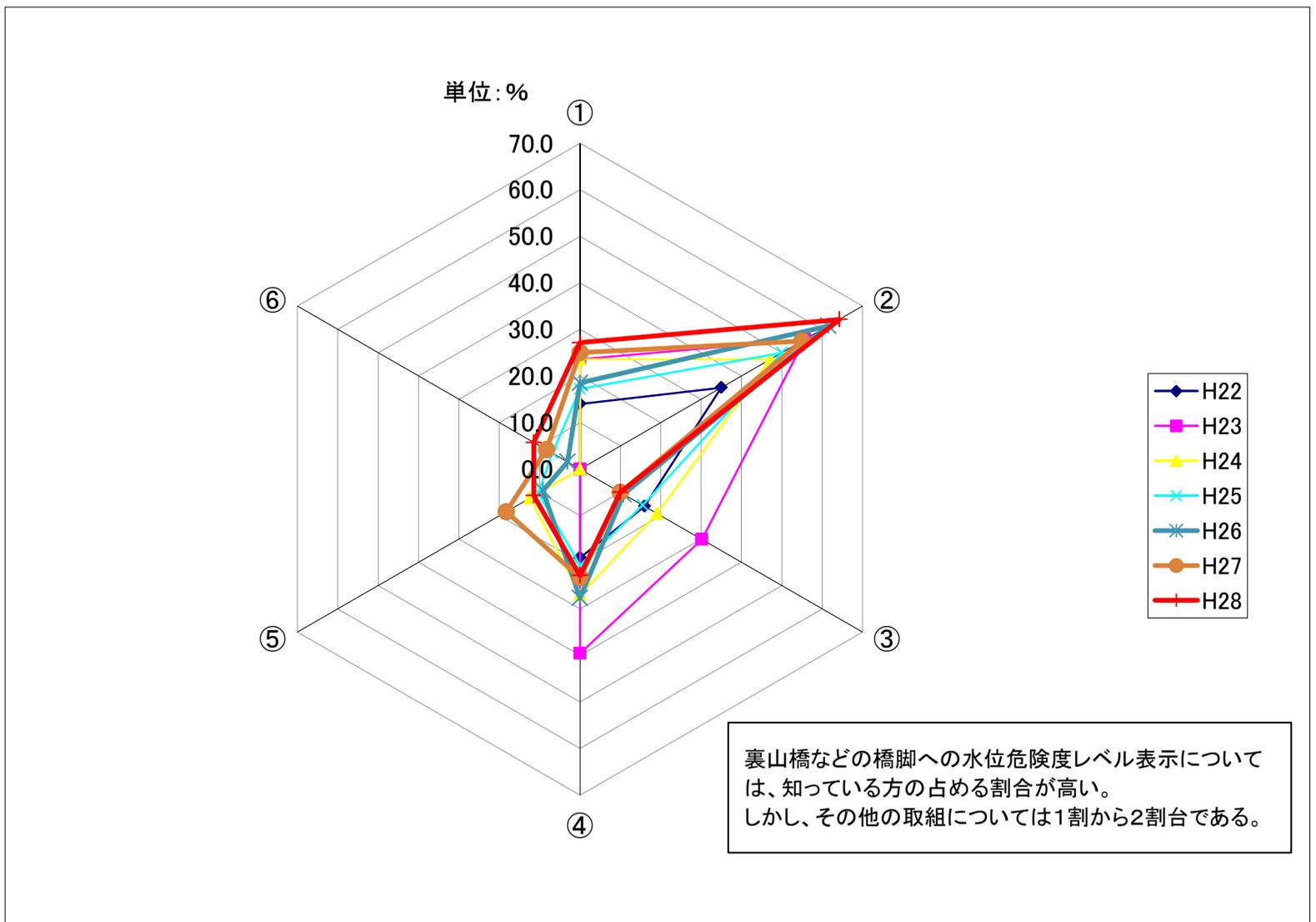
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
① どこに避難してよいか知らない	10.0	31.1	25.8	17.2	20.0	21.7	14.3
② どこを通過して避難したらよいか分からない	13.0	18.9	27.0	22.4	16.9	23.3	17.1
③ 避難が必要なタイミング（どの時点で避難を判断したらよいか）が分からない	45.0	58.5	57.3	48.3	49.2	53.3	57.1
④ 体の不自由な家族がいるので心配	3.0	5.7	6.7	3.4	9.2	10.0	8.6
⑤ 外に出たら危険なので家でじっとしていた方がよい	11.0	9.4	6.7	15.5	23.1	25.0	15.7
⑥ その他	2.0	1.9	2.2	3.4	6.2	1.6	0.0



Q7. 長崎河川国道事務所が行っている以下の情報提供の取り組みについて知っている番号に○をつけてください。
(複数回答可)

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
① 長崎河川国道事務所のホームページで本明川（裏山橋付近など）の映像や水位情報等を公開している	14.0	23.6	23.6	17.2	18.5	25.0	27.1
② 裏山橋、諫早橋などの橋脚に本明川の水位の危険度レベル（赤や黄色）を表示している	35.0	55.7	47.2	50.0	61.5	55.0	64.3
③ 本明川に音と光で川の危険度を知らせる「川の警告灯」を設置している	16.0	30.2	19.1	15.5	10.8	10.0	10.0
④ JR諫早駅前に設置している情報掲示板に雨量等の情報を表示している	19.0	39.6	27.0	20.7	27.7	23.3	22.9
⑤ 小・中学校などを対象に防災教育や防災マップづくりを支援している	—	—	12.4	10.3	9.2	18.3	11.4
⑥ 防災マップづくりの手引きを長崎河川国道事務所のホームページに公開している	—	—	—	6.9	3.1	8.3	11.4



Q8 Q7の長崎河川国道事務所の取組に対するご意見等を以下の欄にご記入下さい。

Q8に対する回答

- ・日頃から良く取り組まれていると思います。(60歳代以上 男性)
- ・小学生の川の生き物調べや水質調査などにも現地に出向いて子供達に「川をきれいにしましょう」と具体的に指導されているのは今後も続けられたらいいと思います。(60歳代以上 女性)
- ・わかりやすい情報提供を。(50歳代)
- ・災害がおこらないようによろしく願いいたします。がんばってください！！(50歳代 男性)